

第8期 貸借対照表(平成23年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	1,589,668	流動負債	736,890
現金預金	288,636	買掛金	272,701
売掛金	1,038,194	未払金	55,306
仕掛品	134,708	未払費用	88,209
前払費用	6,141	未払法人税等	113,353
繰延税金資産	104,152	預り金	7,187
未収入金	36	賞与引当金	200,131
短期保証金	23,879	固定負債	25,704
貸倒引当金	△ 6,079	役員退職慰労引当金	25,704
固定資産	144,379	負債合計	762,594
有形固定資産	55,747	(純資産の部)	
建物	13,058	株主資本	971,453
備品	42,688	資本金	50,000
投資その他の資産	88,631	利益剰余金	921,453
長期前払費用	1,038	利益準備金	1,000
繰延税金資産	70,959	その他利益剰余金	920,453
長期保証金	16,633	別途積立金	500,000
		繰越利益剰余金	420,453
		純資産合計	971,453
資産合計	1,734,048	負債純資産合計	1,734,048

重要な会計方針

- (1) 仕掛品の評価基準及び評価方法については、個別法による原価法により行っております。
- (2) 有形固定資産の減価償却の方法は、定率法により行っております。
- (3) 貸倒引当金は、法人税法の規定による限度相当額（法定繰入率）を計上しております。
- (4) 賞与引当金は、従業員に支給する賞与に備えるため、当期末に対応する支給見込額を計上しております。
- (5) 役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づき計算した当期末における支給基準の100%相当額を計上しております。
- (6) 売上高の計上は、完成基準によっております。
- (7) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

第8期純利益(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) 120,088千円